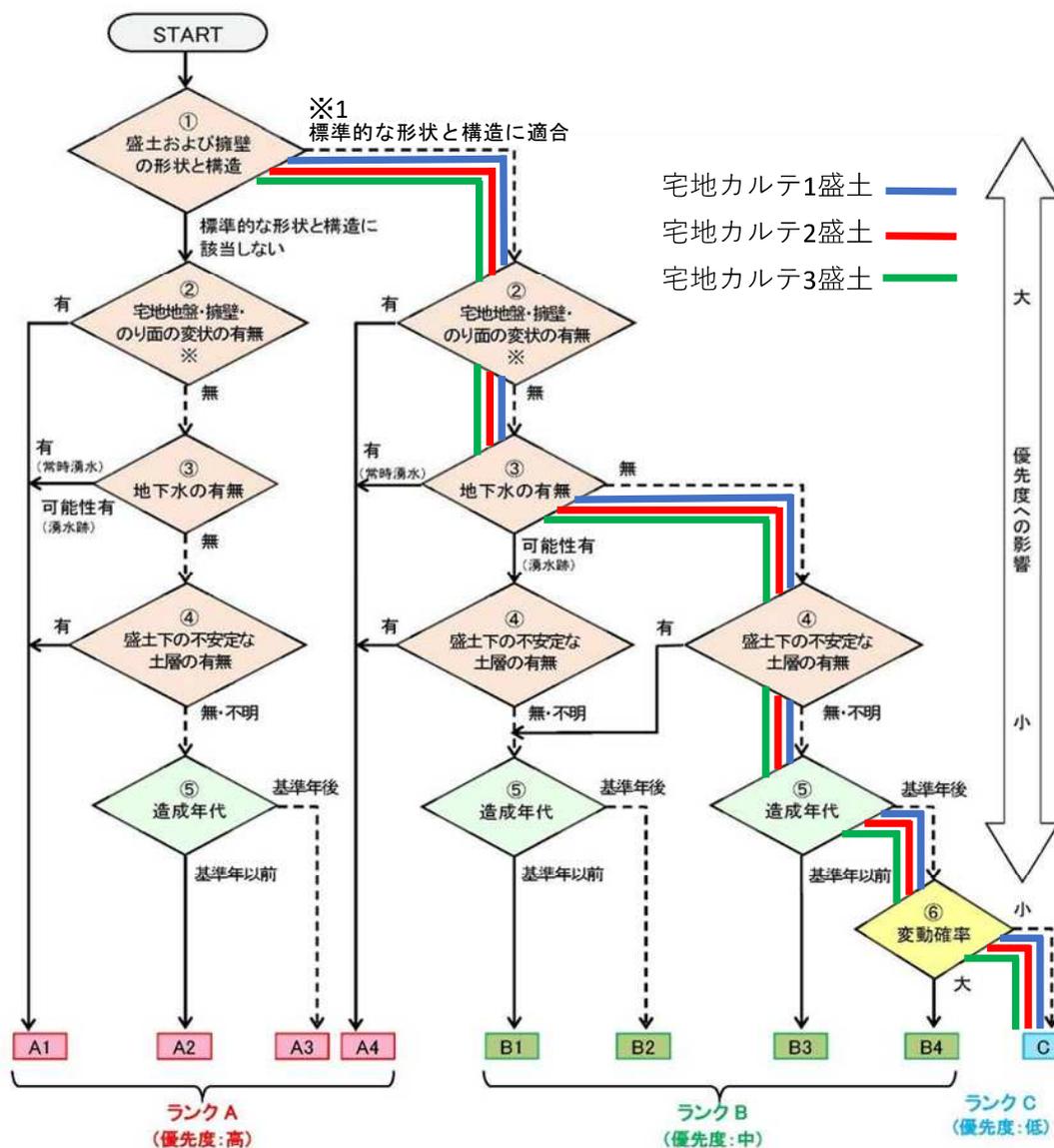


優先度評価フロー（判定結果）



出典：大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説p1-82

※1 標準的な形状と構造については、ガイドラインに記載されている以下の項目を元に適合・不適を判別した。

- ・ のり面勾配 : 30度以下であること
- ・ のり面小段間隔 : のり高5m程度ごとに幅1m～2mの小段が設置されていること
- ・ のり面保護工 : のり面緑地化工もしくはのり面保護工が設置されていること
- ・ ひな壇部分の傾斜 : 緩勾配であること
- ・ 擁壁構造 : 鉄筋コンクリート造、無筋コンクリート造又は間地石練積み造その他の練積み造であること

出典：大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説p1-76より抜粋